

昆中通信

令和3年度 令和年11月26日(金)
NO. 8 釧路町立昆布森中学校

教 育 目 標 **校訓 拓く (英知・創造・愛郷)**
自主性に富み生き生きと生活する人間
★ 学力を身につけた生徒
★ 意志の強固な生徒
★ 体力の充実した生徒
★ 思いやりのある生徒



キャリア教育の充実

校長 濱田 有子

11月2日の芸術の発表に、ご来校いただきありがとうございました。日程を変更し、短い準備期間でしたが、子どもたちは集中して取り組み、大きく成長しました。3年生はテストが続くハードな日々でしたが、最高学年らしい動きを見せてくれました。さすがです。

昆中祭も運動会に続き緊急事態宣言の発令により、日程と内容を変更しての実施でした。今年度もコロナ禍にあり、学校の教育活動には制限があり、「水産学習」など中止した行事がありますが、12月8日(水)の「よさこい」の発表ではほぼ全ての大きな行事を終えることができます。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。ありがとうございます。

あとひと月で2学期が終わり、3学期は1年間のまとめになります。3年生は公立高校の入試まで100日を切りました。進路決定に向けて山場となります。「冬が勝負」「追い込みの冬」などの言葉が聞こえてきます。

中学校で「進路」と聞くと、高校受験が思い浮かび

、受験する学校を決めることがイメージされます。進路に関わり「キャリア教育」という言葉があります。文部科学省で20年ほど前から使われ始めました。「進路指導」が中学校を卒業する「出口指導」の高校選択ではなく、子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力をつける教育活動として「キャリア教育」があります。将来、社会に出て自立し活躍していくことができるスタート地点としての進路選択となるよう学校ではキャリア教育を進めています。11月末から3年生の三者面談が始まります。ご多用のこととは思いますが、子どもたちが自信をもって自らの進路に進んでいけるよう、ご家庭での十分な話し合いの上、進路を決定していただきますようお願いいたします。

昨年度から小学校・中学校・高等学校で「キャリア・パスポート」がスタートしました。12年間にわたり、子どもたちが自分の活動やその振り返り、学年や学期ごとの目標や反省などを記録、まとめ(蓄積)ていきます。これまでも各学校でやってきたことですが、しっかりと次の学年や学校に引き継ぎ、キャリア教育を充実させることで、子どもたちが主体的に学ぶ力を育み、自己実現につなげていくことが目的です。中学校には、小学校で記録されたキャリア・パスポートが引き継がれ、中学校で記録したものと一緒に高等学校に引き継ぎます。

子どもたちがさまざまな学習を通して、いろいろなことに興味や関心をもち、なりたい自分を見つけそれに向かって努力できるよう、学校の取組を充実させていきます。

12月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	水	三者面談② 期末テスト②1,2年
2	木	三者面談③
3	金	三者面談④ 薬物乱用防止教室
4	土	バドミントン釧根地区予選会
5	日	
6	月	釧路町標準学力検査 CRT(1,2年)
7	火	全校朝会 チャレンジテスト①
8	水	第3回参観日・学級懇談会 よさこい発表会
9	木	CRT回収日 チャレンジテスト② 橋本先生来校日
10	金	専門委員会
11	土	バドミントン選抜選手強化練習
12	日	
13	月	チャレンジテスト③
14	火	チャレンジテスト④
15	水	チャレンジテスト⑤
16	木	校内研修⑥
17	金	運営委員会 専門委員会 願書一括受領日 橋本先生来校
18	土	
19	日	
20	月	職員会議 橋本先生来校
21	火	生徒会企画
22	水	終業式 地域連携研修会
23	木	冬季休業開始 評価説明日 学習会(午後)
24	金	学習会
25	土	
26	日	
27	月	学習会
28	火	学習会
29	水	学校閉庁日～1/3日まで
30	木	冬季休業 13日まで
31	金	

学校教育指導 (指導主事訪問)



10月29日(金)5時間目に全校体育で跳び箱の授業を行いました。この日は、授業研究会でした。自分で考えて跳ぶことができる跳び箱を選んで跳ぶ、主体的に学んで、自分の考えを表現できることがテーマでした。釧路教育局山村指導主事と町教委國井指導室長が来校され、授業を参観されました。生徒たちは池上先生の指示を聞いた後、思い思いに跳び箱にチャレンジしていました。授業後は教員がAグループとBグループの2つに分かれ、今日の授業のストロングポイント、ウィークポイントを話し合い、両指導主事からは指導や助言がありました。



このように先生方は、日常的に研修を行い授業を吟味して教育活動を進めています。



芸術発表会 (演劇の部)



緊急事態宣言で延び延びになっていた芸術発表を11月2日(火)にようやく実施することが出来ました。この日は参観が可能でしたので多くの保護者の方がご来校くださいました。全校を2グループに分けた中での「演劇発表会」を行いました。演目はAグループが「夏休みの家族日記」Bグループが「ストーンパワー」でした。この劇には山内先生も特別出演していました。3週間余りの限られた準備期間の中で、子どもたちは力の限



り頑張って台詞を覚え、演じていました。両グループとも台詞間違えが少なく良い出来栄えだったと思います。参観いただいた保護者の方から両チームとも良かったと

賞賛いただきました。演劇の各賞は次の通りです。
最優秀賞 伊畑 響
演技賞 笹本心海 坂本 湊
特別賞 佐々木佳恋 能登皐雅 (敬称略)

昆小リンク柁板設置作業



11月8日(月)に5日から延期になっていた昆小リンク柁板の設置作業がありました。12時55分から13時25分まで昼休み返上で行いました。コロナウィルスの影響で今年度も中学生だけで行う長ぐつアイスホッケー大会は中止となりましたが、冬季の授業で町の競技である長ぐつアイスホッケーが推奨されており、授業でも行うのでリンクを作成します。昆中生徒もお世話になるので毎年作成をお手伝いしています。生徒たちも、こういう状況を自覚し、一生懸命柁板を運搬していました。昆中職員も含め、生徒、昆小児童、職員全員で作業をしたため、20分程度で作業は終了しました。

AED講習(消防署員を講師に)



心臓がけいれんした場合「心室細動」といわれる血液を流す機能を失った状態に陥ってしまうことがあります。そのポンプ機能を失った心臓に電気ショックを与えて正常な機能に戻すための医療機器がAEDです。

119番通報のあと、救急車が現地に到着するまでにかかる時間は、平均9分と言われています。

意識を失った人や大きな怪我をした人を前にするとどうしていいのか戸惑うものですが、救急車が到着するまでの時間に行う応急処置は、一次救命に関わる場合も多く、適切な応急処置が命を救うこともあります。

最近の学校教育ではこの講習を行うよう定められています。今回は東部消防組合の消防署員をお願いをして実施しました。生徒全員が緊張感を持ってAED講習を体験していました。

美術作品の紹介



わが校で、普段美術でお世話になっている遠矢中学校の橋本先生の指導のもと、次期一年生が入学した際に学校紹介になるポスターを作ってみようということで3年生が「学校紹介ポスター」を仕上げた作品が、校内に展示されています。

3年間過ごした中学校の良さや雰囲気伝える中身になっており、個人個人のアイディアや特徴が、上手に表現されています。